

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	・評価時には入浴(シャワー浴を含む)を行えていない利用者が3名であった。以後入浴の支援方法を工夫し、現在では支援行えていない方は1名である。	・1回/1週だけでも入浴支援を行えるようにしたい。	・同一法人内(特養)へ事情説明及び協力を仰ぎ、入浴支援に繋ぐ。また入浴介助ジに携わる職員数の確保を行う。	3ヶ月
2	6	・毎晩夜間に“つなぎ服”を着用して貰っている利用者様が1名いる。	・排便が予測されない日(夜間)には“つなぎ服”の着用を止める(パジャマの着用とする)。	・服薬で排便はほぼコントロールされており、排便が予測されない日(夜間)以外は“つなぎ服”の着用を止めてみる。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。